

23. 特色ある議会施設・運営の事例

(平成20年1月1日～12月31日、84市)

都道府県	市区名	人口 段階	特色ある議会施設・運営
北海道	旭川市	E	●平成20年度から、各定例会告示後の常任委員会が開催されない月(1月、4月、5月、7月、8月、10月(12月を除く))に常任委員会を定例的に開催することとした
北海道	千歳市	B	●平成20年7月、ジュニア・エイトサミット2008千歳支笏湖事業「ちとせっ子未来フォーラム」の子供たちによる環境メッセージについて、市議会議場からホームページを利用し発信する
北海道	富良野市	A	●平成13年から年1回、議場において尺八とギター演奏、女性合唱、弦楽器演奏、大正琴演奏、尺八と琴演奏、ゴスペル合唱などの議場コンサートを開催し、市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指している
山形県	米沢市	B	●伝統産業である「米沢織」の振興に寄与するため、3月定例会の初日は本会議出席者全員(消防長を除く)がきものを着用し本会議をおこなう「着物議会」を開催している
福島県	会津若松市	C	●問34の議会基本条例に基づき、①すべての会議を原則公開 ②執行部の反問権を付 ③広報広聴機能充実のための広報広聴委員会の設置 ④議員間の討議や、議会の政策立案のための政策討論会の開催など実施
福島県	伊達市	B	●「ニット議会」の開催。地場産業の活性化を支援するため、本会議への出席者全員がニット製品(カーディガン)を購入・着用し議会を開催(12月議会)
新潟県	新発田市	C	●一問一答方式の一般質問の試行に合わせて、議場に簡易の質問時間表示機を設置した。(12月定例会)●閉会中の議場をコンサート会場として提供し、高校生によるジャズコンサートを開催した(2月定例会終了後)
新潟県	魚沼市	A	●議場、執行部席、傍聴席全てがワンフロアで、傍聴席の後ろは可動式の壁になっており、議場の拡大が可能
石川県	小松市	C	●試行的に本会議中は議場内に手話通訳を配置 ●議会中継(ケーブルテレビ)でも手話画面を導入
石川県	かほく市	A	●平成20年4月から、かほく市ケーブルテレビが開局し、議会本会議の生中継及び録画放送を実施している。●ケーブルテレビの自主放送番組として、常任委員会視察研修の報告を議員自ら撮影・編集し番組として放映した
福井県	福井市	D	●中学生が12月定例会の一般質問を傍聴し、その休憩中に、「中学生の議会体験」として議長、議員、理事者が出席する中で中学生6名が質問(再質問なし)を行い、市長をはじめとした理事者が答弁を行った
福井県	小浜市	A	●音声認識議事録作成支援システムを活用した本会議および委員会議事録の作成
長野県	松本市	D	●「議会こども控室」市民に開かれた議会を目指し、会議を傍聴する子連れ等の保護者等のために平成12年12月定例会から開設。①利用対象 1歳以上の就学前のこども②事前予約をいただき、保育士を手配 ③部屋には、赤ちゃん用ベッド、遊具、絵本などを配備※予約のない場合は、議員面談室、一般傍聴者控室として活用
長野県	須坂市	B	●本会議のインターネット録画配信(6月定例会から)
長野県	安曇野市	B	●移動常任委員会を実施(定例会において、一委員会が総合支所で開催)
東京都	立川市	C	●予算特別委員会及び決算特別委員会の質問時間を会派持時間制にして実施。会議時間の短縮を図った
東京都	福生市	B	●インターネット議会中継 ●音声反訳議事録作成システム

都道府県	市区名	人口 段階	特色ある議会施設・運営
東京都	千代田区	A	●議案の議決結果について各議員の賛否を個別にスクリーン表示し、その結果を議会だよりやホームページで公表している。 ●本会議場での議員及び理事者席を可動、収納式にすることにより、対面式による代表・一般質問や講演等に利用できるように整備している
東京都	北区	E	●議場に手すりをつけバリアフリー化した ●郵送を含め提出された全ての請願・陳情を審査している ●条例議案は企画総務委員会で一括審査をしている
神奈川県	横須賀市	F	●委員会インターネット中継の開始(第3回定例会試行、第4回定例会施行)
神奈川県	藤沢市	F	●議場において、中国四川省大地震国際救助活動報告会を行った
神奈川県	小田原市	C	●車いす用傍聴席の設置
神奈川県	秦野市	C	●議会ホームページの充実
神奈川県	大和市	D	●インターネットによる本会議の生中継、録画中継の実施
山梨県	韮崎市	A	●当初予算・決算については、開会前に全議員を対象とした説明会を開催する
山梨県	山梨市	A	●市町村合併により使用されなくなった旧庁舎議場(牧丘庁舎議場)において定例会を開催し、地域住民に議会を傍聴しやすい機会を提供した
茨城県	水戸市	D	●傍聴席の改修を行い、車いす専用席を3席設置し、3月定例会より車いすでの傍聴が可能となった。また、同じく3月定例会より、希望日の5日前までの申請により、手話通訳での傍聴が可能となった
茨城県	取手市	C	●議会の内容を伝えるeメールマガジンの発信 ●音声認識機能を用いた会議録作成支援システムの導入
茨城県	つくばみらい市	A	●小中学生の市議会傍聴の促進
栃木県	宇都宮市	G	●議場ジャズコンサートの開催(平成20年6月)
栃木県	足利市	C	●市議会HPに市議会ブログを開設した ●市議会HPに議員1人ひとりの常任委員会視察報告書を掲載した
栃木県	日光市	B	●9月定例会より、子育て世代の方にも傍聴していただくため、託児機能を整備しました。これまで、議会の傍聴者は子育て世代の方がほとんどいない状況でした。一般質問には小児科・産婦人科等の地域医療対策や少子化対策、教育問題といった子育て世代の方が関心を寄せるものも多く取り上げられることから、この事業をはじめました
群馬県	前橋市	E	●議場コンサートを開催(毎年、第4回定例会の初日と最終日に開催している)
埼玉県	川越市	E	●議場コンサートを定例会開会日に実施した
埼玉県	東松山市	B	●市政に関する一般質問において大項目方式を採用している
埼玉県	羽生市	B	●全員協議会を毎月定例化して開催している。平成20年実績 20回
埼玉県	越谷市	E	●越谷市議会50年のあゆみを記録した「越谷市議会史」の刊行
埼玉県	入間市	C	●政務調査費の積極的公開として、収支報告書(領収書含む)等の写しを市政情報コーナーに設置し、市民がいつでも閲覧・コピーできるようにした。●議場設備の省エネ策として、照明をこれまでの白熱球から省エネタイプの蛍光灯型に交換した。これにより消費電力、CO2排出量が約4割削減され、照度も高まった
千葉県	市川市	F	●平成20年9月定例会から議場に電子採決表示システムを導入・傍聴席に大型モニター(発言者が見える・電子採決の結果が見られる)を設置
千葉県	松戸市	F	●6月議会から請願・陳情の提出者で希望者は趣旨説明機会を設けた

都道府県	市区名	人口 段階	特色ある議会施設・運営
千葉県	流山市	C	●対面演壇による一般質問の一問一答制の導入に伴い、議場にモニター画面を導入した
千葉県	八千代市	C	●委員会会議録のホームページ掲載(3月定例会より) ●日額費用弁償の廃止 ●一般質問・質疑について一問一答方式、対面式の導入 ●政務調査費について、用途基準運用方針の作成による用途内容の透明化
静岡県	浜松市	H	●2008年11月定例会からインターネット中継(生中継・録画配信)を開始
静岡県	沼津市	D	●平成18年10月から導入した会議録作成・検索システムを引き続き運用し、その完成度を高めた。その結果、会議録作成事務の効率化、経費の節減などが図られた。なお、平成19年7月から個人情報保護の観点から該当箇所を伏せた会議記録を公開している。 ●また、平成20年11月から、本会議映像のインターネット配信を開始し、本会議の生中継映像及び録画中継映像を配信している。なお、会議記録公開後には、映像と文字が連動した会議記録の閲覧が可能となる
静岡県	御殿場市	B	●残時間表示計の設置。●録音機をカセットレコーダーからICレコーダーに変更
愛知県	岡崎市	E	●本会議・委員会とも6月から9月までクールビズを実施 ●議会傍聴席に車椅子用のスペースを設けてある
愛知県	高浜市	A	●議会映像をケーブルテレビやインターネット等で外部への配信を行っていないので、本会議映像をDVDに収録し、市民等への貸出しを始めた
三重県	四日市市	E	●平成20年2月に大学生を対象とした意見交換会「シティ・ミーティングinキャンパス」を四日市大学にて開催
岐阜県	岐阜市	F	●インターネットによる本会議の生中継、録画中継の実施及び録画したDVDの貸し出しを行っている
大阪府	堺市	H	●円形型の議場 ●傍聴席に親子室を設置
大阪府	豊中市	E	●平成20年9月定例会から本会議でのインターネットによるライブ放送及び録画放送を配信
大阪府	大東市	C	●本会議開会前に「市民憲章」を唱和 … 昭和46年に制定された「市民憲章」の内容を今一度噛みしめ、実践していこうと毎定例会の本会議初日の開会前に全員(理事者も)で唱和している ●合同委員会協議会の設置および開催 … 閉会中における各部からの行政報告を定例会開会月以外の毎月(1月・8月除く)第1火曜日に平成20年10月より定期的に開催している。平成18年7月より定期開催を行ってきた常任委員会協議会を合同で行なうもので全議員が報告を受け、委員会の所管にかかわらず案件に対して質疑ができる
滋賀県	彦根市	C	●車椅子用傍聴席、聴覚障害者用磁気誘導無線装置、障害者用トイレの設置により、傍聴しやすい環境づくりに努めている
滋賀県	守山市	B	●議会等改革特別委員会の設置
滋賀県	東近江市	C	●本会議の開会日に先立って開催される全員協議会までに議案書を各議員に送付し、その内容を熟知されるための時間を設けている
兵庫県	芦屋市	B	●インターネットによる本会議の生中継、録画中継の実施。●議会のホームページの充実
兵庫県	伊丹市	C	●議場コンサート・平成13年第1回定例会から、毎年第1回定例会の初日に、議場コンサートを実施している
兵庫県	豊岡市	B	●本会議傍聴者に対する幼児の一時保育の実施

都道府県	市区名	人口 段階	特色ある議会施設・運営
奈良県	生駒市	C	●本会議の傍聴については、傍聴規則に基づき、一般傍聴者席48席、報道関係者席13席を定員とするが、その定員を超えた場合、モニターによる間接傍聴用に63席を別室に用意する。●委員会の傍聴については、音声による間接傍聴用に63席を別室に用意する。●議案書と資料を傍聴者に貸与。●委員会の資料は、理事者の許可があれば、傍聴者に配布する。●議事堂ロビーで市民が描いた絵画の展示を常設。●記者クラブ室への本会議のモニター中継。●議案説明会、全員協議会、議会報編集委員会などの法定以外の任意設置の会議を原則公開。●常任・特別委員会、全員協議会、議案説明会の傍聴定員を定数12席に加え、理事者席の空席を傍聴席として、可能な限り直接傍聴を認める。●一般質問の一括質問式と一問一答式の選択制。●インターネットによる本会議の生中継と録画配信。●委員会会議録速報版(校閲前原稿)を議会ホームページで公開。●議会改革に関する検討会・検討部会。●会期日程の開会一ヶ月前からの公表。●郵送による陳情書・要望書・要請書等のコピーを図書室に配架
奈良県	宇陀市	A	●H20年11月1日よりケーブルテレビによる宇陀市自主放送の特別番組として、本会議(初日及び一般質問のみ)放送を実施(12月議会定例会より)
和歌山県	田辺市	B	●議会をより身近に感じていただくために、決算審査に係る各常任委員会を4つの行政局で開催した
島根県	浜田市	B	●運営の実例として・スピード感のある議会改革の実践
島根県	江津市	A	●本庁以外での会議の開催(全協の支所での開催) ●携帯メール活用による各種通知等の議員案内
島根県	雲南市	A	●市議会概要の作成(平成18年度より実施)●同意案件については、投票により採決を行う(平成20年9月定例会から取り入れた)
広島県	呉市	D	●階段昇降機の設置・階段の昇降が困難な人のために、傍聴席への階段部分にいす式の階段昇降機を設置している
広島県	大竹市	A	●予算・決算特別委員会の審査において、“審議充実”のため、①委員会の発言回数は、3回とする。②1回の発言は、10分以内とし、時間内であれば、一問一答方式を含め何度でも質疑を行うことができる。③各委員が1回目の発言を順に行い、発言希望者がいなくなった段階で2回目の発言に入る。という運営をおこなっている
広島県	安芸高田市	A	●投票システム・本会議における賛否結果を電光表示 ●傍聴席に防音傍聴室を設置 ●乳幼児を連れての傍聴・障害者の傍聴に対応
山口県	宇部市	C	●平成20年度から、閉会中に招集された委員会に出席した場合に支給していた費用弁償を廃止した ●平成20年4月から1年間、月例の議員報酬を5%減額している ●平成20年3月定例会において、政務調査費に係る収支報告書を提出する際、領収書等の証拠書類を添付する旨、条例改正を行った ●平成20年6月定例会において、議員定数32人を28人に改めた。(次回一般選挙から適用)
山口県	光市	B	●議長・副議長立候補制を取り入れている。なお、議長立候補者は、全員協議会において、3～5分程度の範囲内で議会運営に係る所信表明を行う
徳島県	美馬市	A	●イントラネット回線を利用し各庁舎窓口に設置してあるモニターに本会議のライブ映像を配信した
福岡県	福岡市	H	●特別傍聴席(貴賓席)を防音化し、乳幼児同伴の傍聴者に利用してもらっている
福岡県	飯塚市	C	●委員会会議録は全文会議録で、インターネットにも公開している
福岡県	八女市	A	●平成20年6月定例会から、本会議の生中継及び録画中継をインターネットで配信
佐賀県	嬉野市	A	●「議会だより」については議会広報編集特別委員会において議員だけで編集等の作業を行っている
長崎県	長崎市	F	●本市議会においては、請願・陳情の際に参考人制度を積極的に活用している ●長崎市議会議員政治倫理条例では、議員本人のみならず二親等内の親族についても市との請負契約の辞退を規定するなど、厳しい倫理基準を設けている

都道府県	市区名	人口 段階	特色ある議会施設・運営
長崎県	佐世保市	D	●市議会インターネット中継の導入に際して、傍聴席の左右にモニターを設置し、傍聴者が一般質問時の議員の正面の映像をモニターにて見られるように配慮した
長崎県	島原市	A	●一般質問における一問一答方式と一括質疑一括答弁方式の選択制 ●議会市民座談会の開催
長崎県	諫早市	C	●特別委員会で調査の一環として、各地域住民との意見交換会を開催
長崎県	松浦市	A	●議会公用車車体に有料広告の掲載を行っている
熊本県	八代市	C	●地域イントラネット及びインターネットによる本会議・委員会の生中継及び本会議の録画放映
熊本県	合志市	B	●庁舎が分庁方式のため、両庁舎ロビー等のモニターで本会議を放送している
大分県	大分市	F	●視覚障害のある議員のための設備等(点字点訳機を事務室に備えており、また、議長・委員長選挙の時などに点字解読者の補助をお願いしている。)
大分県	別府市	C	●7月 第6回べっぷ子ども市議会を開会
宮崎県	えびの市	A	●本会議、委員会等議員として行動する場合名札の着用を行う ●12月定例会より本庁舎内にパソコンによる画像・音声配信を行い、自席での状況確認ができるシステムを導入し、執行部答弁者の別室での待機時間をなくした